

令和3年 1月～4月 九州管内で発生したLPガス事故（液石法関係）について、その概要をお知らせします。

令和3年6月8日  
九州産業保安監督部保安課

注：LPガス容器の盗難・喪失は除く。  
事故情報については修正等の可能性あり

番号	発生日	発地域	災害・事故の種類	概要 【原因】
5	4/13	鹿児島県	漏えい【供給】	一般消費者より「容器周辺でガス臭がする」との通報があった。現場へ到着後、ガス検知器により容器付近での漏洩を確認。容器底部（スカート溶接部）の腐食による漏洩を確認した。 【原因：容器管理不足】
4	4/5	福岡県	漏えい【供給】	アパートの敷地内で下水道工事のためエンジンカッターにて路面切断中に供給管3か所を切断しガスが漏洩した。アパート住民より販売店に「ガスが止まった」との連絡があり事故が判明（マイコンメーターSB遮断） 【原因：他工事（下水道工事）】
3	3/17	宮崎県	漏えい【消費】	電気工事業者が壁面設置のコンセント工事中に、壁の内部に通っていたガス配管を損傷し、損傷部分からガスが漏えいした。 【原因：他工事】
2	3/12	熊本県	漏えい【供給】	ガス圧低下の情報を受けたコールセンターからの連絡を受け、午前6時前に販売店従業員が現着。空き区画にガス管を引き込むためのバルブ埋設部を調査したところ、ガスの漏えいを確認。周辺を掘削したところ、空き地区画内の埋設管の継手部分（地下70cmくらい）の変形を確認。漏えい量（推定）：360kg 【原因：他工事（重機等による損傷）】
1	2/22	鹿児島県	漏えい【供給】	アパートの入居者より「バルク庫からガスが漏れる音がする」との通報を受け、緊急出動したところ、液取り出し弁のバルブが少し開き、液が漏れていた。バルブを閉じ漏えいを止めた。 【原因；作業ミス（安全弁取り替え若しくはバルク充てん作業時にバルブに何らかの要因でバルブが開いた。）】